

第71回 近畿中学校総合体育大会柔道競技要項

1. 目的 近畿中学校の生徒に広く柔道実践の機会を与え、力と技と武道精神の高揚を図り、心身ともに健全な中学校生徒を育成すると共に、武道(柔道)の普及・振興と中学生相互の親睦を図るものである。

2. 主催 近畿中学校体育連盟・近畿各府県教育委員会・奈良県教育委員会

3. 主管 奈良県中学校体育連盟・奈良県中学校体育連盟柔道専門部

4. 後援 近畿柔道連盟・奈良県柔道連盟・五條市柔道協会

5. 期日 令和4年8月6日(土) 個人戦競技開始 12:30

8月7日(日) 団体戦競技開始 10:15

6. 会場 シダーアリーナ(五條市上野公園総合体育館)
〒637-0073 奈良県五條市上野町246番地 Tel (0747) 24-2610
【電車】JR和歌山線「大和二見駅」・・・徒歩約20分(2km)

7. 日程 (1) 令和4年8月6日(土)・・・[大会1日日]
8:30～9:00 役員・審判受付 (1階エントランス)
9:00～9:30 選手・監督受付 (1階エントランス)
9:30～10:00 団体非公式計量 (アリーナ)
10:00～10:30 団体(男女)計量・柔道衣点検 (アリーナ)
10:30～11:00 個人非公式計量 (アリーナ)
11:00～11:30 個人(男女)計量・柔道衣点検 (アリーナ)

9:00～10:00	審判会議(場所:1階大会議室) 参加者:各府県審判員・各府県専門委員長
10:15～10:45	監督会議(コロナ感染防止の観点より実施しない) ※但し、紙面確認の上、質問のある場合は上記時間に会議室にお越し下さい。

12:30～16:30 男女個人戦
16:30～ 個人戦表彰式

(2) 令和4年8月7日(日)・・・[大会2日日]
8:30～ 開場
8:30～9:00 団体登録選手変更受付および柔道衣変更受付
8:30～9:10 変更選手と柔道衣変更者のみ計量および柔道衣点検
9:00～9:20 審判会議(1階大会議室)
10:15～ 女子団体戦
昼食休憩
女子団体戦終了50分後 男子団体戦
～16:00 団体戦表彰式

☆計量について☆

団体公式計量時間の30分前（9：30～10：00）より非公式計量（仮計量）を行う。
個人公式計量時間の30分前（10：30～11：00）より非公式計量（仮計量）を行う。
・非公式計量では、時間内に自由に体重を測定することができる。

◇個人戦、団体戦計量の統一事項

- ・公式計量は1回である。（再計量は一切認めない。）
- ・公式計量は本大会で指定された時間内に終了すること。
- ・計量の服装は、男子は下穿きのみ、女子はTシャツと下穿きのみ着用とする。
※下着は認める。包帯、サポーター等の着用は一切認めない。
- ・計量を受けなかった場合は大会出場を認めない。
- ・個人戦、団体戦の両方に出場する選手は、2回計量を受けること。

◇個人戦計量の注意事項

- ・公式計量において、定められた階級の体重区分にない者は失格とする。
※柔道衣の重さは含まない。
※別室計量を希望する選手は、係員に申し出ること。

◇団体戦計量の注意事項

- ・チームごとに選手全員が計量を行うこと。
- ・順番の入れ替え等があった場合は監督に通知する。

8. 参加資格 参加者は、各府県中学校体育連盟加盟校に在学し、第71回近畿中学校総合体育大会柔道競技の大会要項11(1)により大会参加資格を得て、当該学校長の承認を得たチーム及び個人とする。
9. 監督及び引率者 参加生徒の監督・引率者は出場校の校長または学校教員、部活動指導員であること。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
※個人戦のみ、引率者としての外部指導者を認めるので、令和4年8月1日（月）までに手続きを行うこと。
10. コーチ コーチの条件は次の通りである。
①当該校の校長が認めた二十歳以上。
②年間を通じ、日頃から学校の部活動を指導している者。
③中体連の大会運営に関して理解を示し、なお且つ協力的な者。
④外部コーチは、中学校の教職員でないこと。
⑤審判員に準じた服装をすること。
※大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は、会場より退場をさせることもある。

本連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部コーチ、トレーナー等は、「運動部活動顧問等の部活動指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する日本中学校体育連盟の対応（平成29年11月29日付平29中体連第356号）」に準じ、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校施設から懲戒処分を受けていない者であることとする。なお、外部の指導者は、校長から暴力等に対する指導措置をうけていないこととする。

11. 参加規定 (1) 府県代表または府県中学校体育連盟の推薦を受けた中学校及び個人とする。
(2) 団体戦は、男女各府県3校の合計36校とする。
①団体戦のチーム構成
(男子) 1チームの人員は、監督(当該校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名以内、選手7名以内とし、試合ごとに選手の位置を変えることはできない。

チームの編成は、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成すること。補欠を選手として繰り入れる場合も、大将以下順次体重順に編成すること。

※一度退いた選手は、一連の試合には再び出場できない。

(女子) 1チームの人員は、監督(当該校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名以内、選手4名以内とし、試合ごとに選手の位置を変えることはできない。

チームの編成は、体重の最も重い者を大将とし、以下順次体重順に編成すること。補欠を選手として繰り入れる場合も、大将以下順次体重順に編成すること。

※一度退いた選手は、一連の試合には再び出場できない。

(3) 個人戦は、男女各府県(男子8階級、女子8階級)2名ずつの合計192名とする。

(男子) 50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級

(女子) 40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級

(4) 参加者は、令和4年度近畿中学校総合体育大会(夏季大会)に、1人1種目の出場であること。(他の種目には出場できない。)

12. 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規程(2022年4月1日施行のルール)及び国内における「少年大会特別規程」による。

(2) 柔道衣は白色とし、IJF・全日本柔道連盟柔道衣規格の柔道衣(赤ラベル)を着用すること。ゼッケン(学校名・名字入り)を縫いつけて出場すること。

※ゼッケンのサイズ等は、全国中学校柔道大会の規定に準ずる。

(3) (公財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

(4) 女子は上衣の下に白色、又は白に近い色の半袖の無地のTシャツ又はレオタードを着用すること。※Tシャツのマーキングについては、全日本柔道連盟が定める規定(平成25年4月1日より施行)に準ずる。胸マーキング等について、道場名等は不可とする。

13. 競技方法 (1) 団体戦

①男女とも18チームによるトーナメント戦を行う。

②勝敗は、次の方法によって決定する。

ア、チーム間における勝ち数による。

イ、アにおいて同等の場合は、内容により決定する。

ウ、イにおいて同等の場合は、1名による代表戦により決定する。

③チーム編成は、男女とも、体重の重い者を大将とし、以下順次体重順とする。

交代の選手と入れ替えた場合においても、同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替え及び一度退いた選手の再出場は認めない。

④試合時間は3分間とし、代表戦における延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。

⑤勝敗の判定基準は「一本」「技有」又は「僅差(『指導』の差2)」とする。

⑥優劣の成り立ちは下記の通りとする。

「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」

⑦代表戦は任意の選手とし判定基準は団体戦と同様とするが3分間の本戦で得点差がない場合または、「指導」差1以内の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦(ゴールデンスコア)による勝敗の決定方法は個人戦と同様とする。

(2) 個人戦

①男女とも各階級12名によるトーナメント戦を行う。

②試合時間は、3分間とし、延長戦(ゴールデンスコア)は無制限とする。

- ③勝敗の判定基準は、「一本」「技有」又は「僅差（『指導』の差2）」とする。
得点差が無い場合または、「指導」差1以内の場合は、延長戦（ゴールデンスコア）により勝敗を決する。
延長戦（ゴールデンスコア）については改正ルールを適応せず、技によるスコアがない場合、「指導」差が上回った時点でその選手の負けとなる。

14. 表彰参加賞 (1) 団体戦・個人戦ともに1位～3位までを表彰する。
(2) 本大会登録選手（団体・個人）全員に参加賞を授与する。
15. 参加申込 (1) 選手申込は、所定の用紙により1部提出する。
(2) 申込締切日：令和4年8月1日（月）のプログラム編成会議に各府県委員長が持参すること。
16. 選手変更 (1) 団体戦・・・選手申込書提出後、選手の病気・負傷等で選手変更を必要とする場合は、当該学校長から変更届を提出すること。変更届は大会1日目の受付時に提出すること。
なお、1日目個人戦での負傷等で選手変更をする場合および2日目の柔道衣を変更する者は、8：30～9：00の間に変更届を提出し、9：10までに柔道衣点検と計量を受けること。
(2) 個人戦・・・選手申込書提出後、理由を問わず選手の変更は認めない。
17. 宿泊 各校の宿泊については、別紙宿泊要項により斡旋するので、所定の用紙により申し込むこと。
18. その他 (1) 大会中の不慮の負傷・疾病については応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。参加者は保険証を持参し、補償措置は日本体育・学校健康センター法の定めを適応する。
(2) 今大会は監督会議を行わないので、各府県専門委員長より大会申し合わせ事項等を確認すること。
(3) 表彰式には次の学校・選手が参加すること。
1日目 表彰式：個人戦各階級入賞者（1位～3位）
2日目 表彰式：団体戦入賞校（1位～3位）
(4) 台風等で警報が出そうな場合は、大会日程を1日で行う場合もある。
(5) その他、諸問題が生じた場合は、専門委員長会議で審議し決定する。
(6) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚感染症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
(7) 脳震盪対応について選手及び指導者は下記事項を遵守する。
①大会1ヵ月以内に脳震盪を受傷した者は脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。（なお、至急専門医の精査を受けること）
③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
④当該選手の指導者は大会事務局に対し、書面により事故報告を提出すること。
(8) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、選手、監督（教員・部活動指導員）、外部コーチ並びに大会役員は、2週間前から健康チェックシート（別紙様式）を記入し、大会当日、大会本部に提出する。また、健康チェックシートの提出がない場合は大会へ参加はできない。また、大会終了後も健康チェックを継続し、新型コロナウイルス感染症に感染した場合は、各府県専門委員長を通して大会本部まで連絡する。なお、健康チェックシートについては個人情報保護に基づき、大会終了1ヶ月間保管の上、その後適切に破棄する。

19. 連絡先 〒632 - 0032 天理市杣之内町 827
TEL 0743-63-7673 FAX 0743-62-2080
天理中学校内
第71回近畿中学校柔道大会実行委員会 古賀 正成